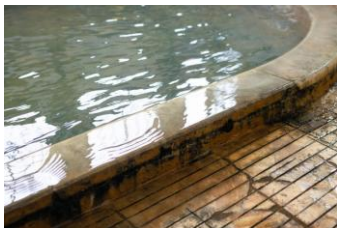


ZEB化・廃熱利用設備導入促進事業のご紹介

- ・ システムや機器を正常動作させるために外部へ排出されている熱【排熱】
- ・ 【排熱】に含まれている, 利用せず捨てられている熱【廃熱】(もったいない熱)を定量化(無料診断), 設備導入による【廃熱】の再利用を実現しませんか!!

○ 【廃熱】があるかもしれない場所や機器 (一例)



浴槽からの排水



室外換気



コンプレッサ排気



冷却塔排気



ボイラー (室)



プロセス排気

○ 本事業を利用した場合の3つのメリット

メリット①

コスト削減

これまで捨てていた廃熱を再利用し, 月々の光熱費や燃料費をダイレクトに削減

メリット②

手厚い助成率

専門家による無料診断から実際の設備導入まで2/3(条件により3/4)の費用を助成

メリット③

脱炭素経営の推進

CO2排出量を削減し, 環境に配慮した企業としての社会的信頼 (ESG・SDGs) の向上

○ 事業スキーム

※（「廃熱区分」における設計支援，設備導入支援について記載）

◆事業年度

- ・令和8年度～令和12年度（助成金の申請は令和10年度まで）

◆対象事業者

- ・中小企業等（中小企業、公益財団法人、社会福祉法人等）
※中小企業と共同で事業を実施するリース事業者又はESCO事業者を含む
- ・大規模事業者は対象外（無料診断のみ）

◆助成対象

- ・事業所等から発生する廃熱を抽出するために必要な設備
【例】熱交換器，ヒートポンプ，ヒートパイプなど
- ・廃熱の利用が困難（利用価値が低い）な場合，大気熱を抽出するために必要な設備
【例】空気熱源ヒートポンプ，循環加温ヒートポンプなど
- ・再エネ（地中熱、太陽熱など）を利用するために必要なヒートポンプ

◆助成の主な要件

- ・都内で所有又は使用する中小規模事業所にて助成対象設備を導入すること
- ・上記によって事業所の年間CO2排出量を3 t-CO2/年又は30%以上削減可能であること

◆助成額等

- ・設備設計支援：助成率2/3（上限200万円）
- ・設備導入支援：助成率2/3※（上限1,000万円）

※中小企業かつ中小規模事業所が中小規模事業所の省エネコンサルティング事業ZEB化・廃熱利用区分（無料診断）を受診した際は**助成率拡充（2/3 ⇒ 3/4）**

■お問い合わせ先

- ✓省エネコンサルティング（廃熱利用区分）

一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部

TEL：03-5643-2403 Email：tech@hptcj.or.jp

- ✓事業全般

東京都地球温暖化防止活動推進センター 事業支援チーム

ZEB化・廃熱利用設備導入促進事業 ヘルプデスク

TEL：03-5990-5088

Email（施設診断）：zeb-wasteheat-consul★tokyokankyo.jp